



平成 30 年 7 月 10 日

日本水フォーラム会員 各位

特定非営利活動法人 日本水フォーラム
事務局長 竹村公太郎

JWF コミュニケーション・ラウンジ 2018 開催のお知らせ

SDG s を企業戦略に ～国際社会の潮流と日本の動向 「国連 水の国際行動の 10 年」と「SDGs ゴール 6 達成」に向けて

盛夏の候 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日本水フォーラムの活動につきまして、平素より格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日本水フォーラムは、これまでも、会員の皆様を対象としたセミナー「JWF コミュニケーション・ラウンジ (以下、ラウンジ)」を開催して参りました。本年度は、「水の観点から、持続可能な社会に向けて取り組む」を大きなテーマとして、ラウンジを複数回開催する予定です。そのキックオフとして、7 月 27 日に、タジキスタン大使館との共催により、水に関する世界最大最新の国際動向「国連 水の国際行動の 10 年 (2018-2028)」を中心的話題として開催することになりました。

世界は現在、グローバルな水危機に直面しており、世界が一致して行動を開始する必要があります。そこで国連が 2018 年 3 月 22 日からスタートさせた、課題解決促進のための枠組みが、「国連 水の国際行動の 10 年」です。その会合が先月、タジキスタン共和国の首都ドゥシャンベにて開催されました。

今回のラウンジは、先月ドゥシャンベで開催された会合について、開催国の代表である駐日特命全権大使から、成果を直接聞くことができる機会として開催致します。

「国連 持続可能な開発目標 (SDGs)」においても、水は重要な要素として位置づけられています。SDG s を企業戦略に位置付ける取組みや、ESG 投資の潮流を踏まえた経営・CSR 等に携わる皆様をはじめ、水の課題を体系的に理解する機会を探していた皆様などに、是非この機会を活用いただきたく、ご参加をお待ちしております。

敬具



JWF コミュニケーション・ラウンジ 2018 第一回 開催概要

日時：平成 30 年 7 月 27 日（金）15:30～17:30（開場 15:00）

場所：中央合同庁舎 2 号館 16 階国際会議室を予定（千代田区霞が関）

共催：駐日タジキスタン共和国大使館、特定非営利活動法人日本水フォーラム

テーマ：「SDGs を企業戦略に～国際社会の潮流と日本の動向、国連 水の国際行動の
10 年と SDGs ゴール 6 達成に向けて」

※先月 6 月に開催された『国連 水の 10 年行動計画「持続的開発のための水」に関するハイレベル国際会議』の成果報告を中心に、水に関わる国際動向の世界的第一人者である廣木教授による解説を交え、SDGs 達成にむけた国際動向と日本の取組みを紹介します。

※タジキスタン：中央アジアに位置する農業国。パミール高原の融雪水で水資源が豊富であると同時に、1960 年頃から枯渇が進行しているアラル海に面する。水を国家戦略に位置付け、世界の水課題への取組みをリードする“水先進国”のひとつ。

スピーカー/プレゼンテーション（予定）：

- 開催挨拶 日本水フォーラム代表理事・事務局長 竹村公太郎
- タジキスタン共和国特命全権大使・博士 ハムロホン・ザリフィ閣下
- 政策研究大学院教授・博士 廣木謙三氏
- 外務省国際協力局地球規模課題総括課長 甲木浩太郎氏
- 国土交通省（調整中）
- 日本水フォーラム マネージャー 石原小枝

参加無料、使用言語：日本語（大使随行の日本語通訳あり）、定員：先着 30 名様
ラウンジ終了後は、懇親会の開催も予定しています

※18 時～20 時、合同庁舎内、懇親会会費：1,500 円（当日会場で承ります）

お申込方法

ご参加者様ごとに以下 3 点を明記のうえ、7 月 25 日（水）までに、日本水フォーラム宛てにメールでお申込みください。確認後、ご来場要領等の詳細をお送りします。

①ご芳名 ②ご所属組織名および役職名 ③電話番号および E メールアドレス

お申込・お問合せ先

特定非営利活動法人 日本水フォーラム 担当：桑原、郡司

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎 5-4 アライズ第 2 ビル 6F

seminar@waterforum.jp 03-5645-8040

以上